

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 5 月 17 日 (2007.5.17)

【公開番号】特開 2005-271135 (P2005-271135A)
 【公開日】平成 17 年 10 月 6 日 (2005.10.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-039
 【出願番号】特願 2004-88005 (P2004-88005)
 【国際特許分類】

B 2 6 D 7/01 (2006.01)

B 2 6 D 1/08 (2006.01)

B 2 6 D 7/06 (2006.01)

B 6 5 H 31/34 (2006.01)

【F I】

B 2 6 D 7/01 C

B 2 6 D 1/08

B 2 6 D 7/06 E

B 6 5 H 31/34

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 1】

被裁断シートを裁断する裁断刃と、

前記被裁断シートを保持して回転し該被裁断シートの端部を前記裁断刃に対向させることが可能で、かつ前記裁断刃によって前記端部を裁断する前記裁断刃に対向する位置に前記被裁断シートを移送可能な移送手段と、

を備えたことを特徴とするシート裁断装置。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 4
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 4】

請求項 1 又は 2 に記載のシート裁断装置と、

被裁断シートの被裁断シート搬送方向に対して交差する方向の中心位置を、前記シート裁断装置の前記移送手段における前記被裁断シートの被裁断シート搬送方向に対して交差する方向の中心位置に合わせて前記被裁断シートを前記移送手段に供給する供給手段と、

を備えたことを特徴とするシート後処理装置。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0010
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0010】

本発明のシート裁断装置は、被裁断シートを裁断する裁断刃と、前記被裁断シートを保

持して回転し該被裁断シートの端部を前記裁断刃に対向させることが可能で、かつ前記裁断刃によって前記端部を裁断する前記裁断刃に対向する位置に前記被裁断シートを移送可能な移送手段と、を備えている。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明のシート裁断装置は、上記いずれか一方のシート裁断装置と、被裁断シートの被裁断シート搬送方向に対して交差する方向の中心位置を、前記シート裁断装置の前記移送手段における前記被裁断シートの被裁断シート搬送方向に対して交差する方向の中心位置に合わせて前記被裁断シートを前記移送手段に供給する供給手段と、を備えている。